

第30回テーマ：
出る杭をのぼす教育の実践



六甲山のびのびロッジ

講演内容

- ①スクールの理念
- ②カリキュラムの特徴と
具体的事例
- ③テーマ学習体験

実施日：平成17年9月17日（土）
午後1時～3時50分
場所：六甲山自然保護センター
レクチャールーム



講師：ラーネット・
グローバルスクール

プロフィール

1996年4月設立（代表：炭谷俊樹）。1998年4月全日制
小学クラス開校。同年9月六甲
山上で本格スタート。2000
年4月幼児クラス、中学クラス
開設。2001年4月モンテッ
ソーリ幼稚園バンビーナ設立。

散策道整備に着手した

六甲山上は9月に入り朝夕は涼しいものの、日中はまだまだ暑く汗ばむ陽気でした。

整備清掃活動は9名が集まり、散策道のゴミ拾いや枯木の伐採をしました。記念碑台バス停付近にある昭和7年に建てられた「六甲山廻遊道路」の碑の周りを草刈りして見やすくしました。

「自ら学ぶ力」を育てる学校

今回は、ラーネット・グローバルスクールのナビゲーターである吉岡至浩さん、石川朋子さん、中野真季さんにお話をいただきました。学校の「六甲山のびのびロッジ」は六甲山カンツリーハウスの近くにあります。少人数クラスや独自のカリキュラムの導入など、既存の小中学校とは異なる新たな仕組みを取り入れています。スライドやビデオで学校の特長や、子供たちが自ら集中してのびのびと学ぶ様子をスライドでご紹介いただきました。参加者は魅力ある学習スタイルに感心し興味津々でした。



子供たちの学習事例を聴く

カリキュラムづくりを体験

講演後はグループに分かれてワークショップを行いました。「六甲山」を素材に子供たちに伝えたいことを話し合い、カリキュラムづくりを体験しました。最初は意見も控えめでしたが、徐々にいろいろな意見が出て盛り上がりました。グループ発表では歌も飛び出すなど楽しく、和気あいの雰囲気でした。

今日の出会いを今後に生かしたい

懇親会では教育についての意見交換が活発に行われました。同じ山上にある六甲山小学校の先生との対話もあり、地域のつながりも深まりました。このセミナーをきっかけに新しい交流も生まれ、大変嬉しく思いました。

※詳しくは、1. 2ページをお読みください。

参加の感想 八木 浄さん

六甲山上にふたつの学校があるとは驚きでした。ユニークな（デンマークでは当たり前）教育理念にはとても羨ましく思いました。自己表現が出来るとともに、周りの人の気持ちも理解できる大人に育って欲しいものです。フリップチャートを使っているカリキュラム体験は、10才くらい若返った気分になりました。



もし、ラーネット・シニアスクールがオープンされたら、ぜひとも入学をしたい…と思いました。

主催：六甲山自然保護センターを活用する会
協力：兵庫県立人と自然の博物館
後援：兵庫県神戸県民局 灘区役所 神戸市教育委員会

【助成金をいただいている機関】

（財）大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、（財）ひょうご環境創造協会、コープこうべ環境基金、灘区役所「地域力を高める」事業助成



テーマ：出る杭をのぼす教育の実践



第30回市民セミナーの流れ

市民セミナー

1. あいさつ：13:00～13:15
2. 講演：13:10～14:30
3. 学習体験：14:30～15:10
4. 休憩：15:10～15:20
5. 懇親会：15:20～15:50

講演

- ①スクールの理念
- ②カリキュラムの特徴と具体的事例
- ③テーマ学習体験



講演のあいさつ(ラーネット吉岡さん)

ラーネット・グローバルスクールは六甲山上にあり、岡本には幼稚園があります。今日はスクールの理念と独自のカリキュラムなどをお話します。皆さんにテーマ学習のカリキュラムづくりを体験してもらいます。



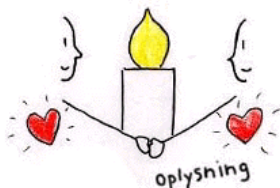
ナビゲータ 吉岡至浩さん

講演内容

1. スクールの理念

■Oplysning (オプリュスニング)

スクールは Oplysning (オプリュスニング) を理念にしている。デンマーク語の教育を表わす言葉で、「自分を照らし、相手も照らし、お互いに成長する」という意味。



■設立はデンマークの幼稚園での経験から

創設者の炭谷俊樹さんがデンマークに滞在中、娘さんを現地の幼稚園に入れていた。人見知りでおとなしかった娘さんが、子供の特長を伸ばす教育によって、次第に活発になり、自分からどんどん発言する子になっていくのを目にした。帰国後、日本でも同じような学校を探したが、日本にはなく、それなら自ら学校を設立しようと思いついた。

■スクールの4つの特長

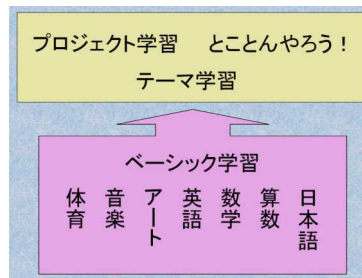
- ◇表現と対話を重視：自分の意見をしっかりと持ち、それを自分の表現の仕方でも相手に伝え、意見の違う相手の話もしっかりと聞き入れて、認めることができるコミュニケーション力。
- ◇主体的に学ぶ：自ら課題を発見し、試行錯誤を繰り返しながら、解決に向かっていく力。もちろん読み書き計算等の基礎学力も系統立てて身につける。
- ◇出る杭をのぼす：個人が持つ好奇心、探究心を満たし、それぞれが持つ強みをより伸ばして、そこから得る自信とエネルギーで、様々なこと、困難にも向かっていける、チャレンジしていく力をつける。
- ◇本物で学ぶ：本やテレビ、インターネットで得る知識では不十分。現地や博物館などに積極的にでかけたり、作ったり、実体験を通して学ぶ。また、様々な分野の人との出会いも大切にし、頭だけでなく、心と体も使って学ぶ。

■先生ではなく「ナビゲータ」

子どもの学習を側面から支援するという意味で、先生でなく「ナビゲータ」と呼んでいる。ナビゲータは社会人経験があり、それぞれの豊富な経験を活かしている。子ども一人ひとりの特長を観察し、主体性や集中を妨げないように接する。ナビゲータは、自分が興味をもつ社会分野との関わりを大切にしながら、常に学び続けている。

2. カリキュラムの特徴と具体的事例

カリキュラムはベーシック学習とプロジェクト学習・テーマ学習の総合的な学習で成り立っている。



ナビゲータ 中野真季さん

■ベーシック教育

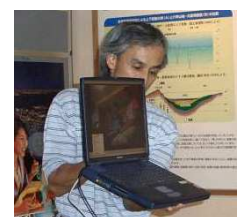
- ベーシック教育では体育・アート・音楽・英語・日本語など基礎学力を身につける。
- ◇書道：決まった言葉ではなく、自分の好きな言葉表現する。
- ◇算数・数学：問題を解くだけではなく、球を転がしたりすることで概念としての算数を学ぶ。
- ◇音楽：歌うだけでなく、プロの生演奏を聞いたり、競演したりする。学期の終わりには発表会をする。

■テーマ学習

社会や理科などのホットな話題を総合的に学ぶ。「つくる」「話し合う」「まとめる」という考え方をしている。本物に触れることを重視して、積極的に出かける。例えば、パン屋さんを見学して自分たちもパン作りを体験したり、保育園に行つて保育さんとして働く体験をしている。

■ラーネット紹介ビデオ

子供たちが制作したスクールの紹介ビデオを見た。映像や音楽も素晴らしく、子供たちだけで作ったとは思えない出来映えにみんな感心！



ビデオの紹介 (ちょっとトラブルが発生)

■プロジェクト学習

自分で取り組むテーマを決める。疑問や知りたいこと、伝えたいことを深く追究する。インターネットや本、図鑑を用いて分かったことを自分でまとめる。ここでは問題解決能力を身につける。

■とことんやろう！

子供たちが自分の好きなことにとことん取り組む。自分で目標を立て、達成するにはどうすればいいかを考える。漫画を10冊描いた子や、裁縫が好きで小物入れを作った子。クッキーをたくさん焼いた子など、さまざま。自分でテーマを決められない子はナビゲータと一緒に取り組む。



プロジェクト学習の様子



ナビゲータととことんやる

3. カリキュラム作りを体験

ランネットでのテーマ学習を参加者で考えた。まず取り組んでみたいテーマを出し合ったが、大人になると子供のようにどんどん意見は言えないもの。六甲山の「古道」、「蜂」、「食べられる植物」をテーマに決めて、グループごとに模造紙を囲んで意見を出し合った。まとまった意見はグループの代表者が発表した。六甲山小学校の南馬先生は歌も交えて発表するなど楽しい発表会になった。



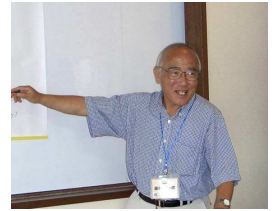
グループに分かれて話し合う



「古道」：青木孝子さん



「食べる」：南馬 進さん



「蜂」：藤井宏一郎さん

質疑応答

ランネットで働こうと思った動機は？：幼稚園で保育をしていたが、やりたいことをやり切れなかった。そんなとき本でランネットを知って、ボランティアとして働き始めたのがきっかけ。自分のいいところを伸ばせられる学校だと思う。だからこ子供も伸びるのだと実感している。（石川さん）

まとめ

スタッフはお金が目的ではなく子供たちが元気でのびのびとやってくれたらいいと思っている。テストだけではできるような優秀な人ではなく、堂々と話のできる人に育って欲しい。

感想 ナビゲータ：石川朋子さん

初のセミナーで、私達を感じたことは、「楽しかった〜！」でした。その楽しさの素は、そこに集まって来られた「人」でした。当スクールのテーマ学習体験をして頂き、「六甲山」を素材に「古道」「食べる」「蜂」といったアイディアを聞かせて頂きました。六甲山をこよなく愛し、楽しもうとしている方々と交流を深める場が持て、そこで「仲間」の輪が広がったことがとても嬉しいセミナーでした。

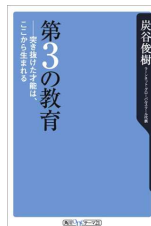


事務局より

今回は、ランネット・グローバルスクールの紹介をもとに教育についてのいろいろな意見を交換することができました。この出会いをきっかけに今後も積極的に交流していきたいと思えます。

◆参考・配布資料など

- ・レジュメ ・スライド
- ・スクール紹介ビデオ
- ・資料①「無限の可能性を引き出す学校をつくる！」
- ・資料②スクールの紹介
- ・参考図書『第3の教育』炭谷俊樹著 角川書店



『第3の教育』

◆参加者の感想 ～アンケートより～

- ・スクールの存在を初めて知った。
- ・子供達一人一人を理解しナビゲートする重要さ、ナビゲーター自身も子供と一緒に成長していくのだなと感じた。
- ・新しい小・中教育の一つとして注目したい。
- ・ナビゲータの皆さんが元気はつらつで頼もしい。

◆参加者：18名（順不同・敬称略）

吉岡 至浩	石川 朋子	中野 真季	大谷安規永
村上 定広	八木 浄	青木 孝子	小坂 忠之
南馬 進	兼貞 力	石田 澄子	泉 千代子
高光 正明	堂馬 佑太	堂馬 英二	中川貴美子
藤井宏一郎	菖蒲 美枝		

ランネット・グローバルスクール
 〒658-0072 神戸市東灘区岡本 2-8-14
 TEL : 078-436-8575 FAX : 078-436-8576
 URL : http://www.l-net.com/